



2月の読み聞かせ! たいへんお世話になりました

2月16日（木）は、月1回の読み聞かせの日でした。今回は、低学年は富野様に「ずどんと いっぱつ」、中学年は諸泉様に「おすしが ふくを かいにきた」「かしこい さかなは かんがえた」、高学年は西岡様に「トラのじゅうたんになりたかった トラ」を読んでもいただきました。今回、私は残念ながら参加することはできなかったのですが、この1年、たくさんの保護者の方々、地域の方々に協力していただき、朝のすばらしい時間を創り出すことができました。コロナ禍からの復活を象徴する、とても貴重な時間でした。心より感謝申し上げます。また、次年度も更に多くの方々にご協力いただけたらこんなにうれしいことはありません。ぜひよろしくお願いいたします。



前途洋々

新入学児童体験入学 ～ 子供たちがいろいろお世話をしてくれました

2月17日（金）の午後は、実に3年ぶりとなる新入学児童体験入学を実施することができました。コロナが発生してほぼ3年。当時は、まさか、コロナの影響がこんなに長引くとは考えもしませんでした。当日、保護者の皆様への説明等を行っている間、1年生・5年生が可愛い後輩たちの面倒を見てくれました。5年生は受付のお手伝いや外遊び、図書室での読み聞かせをしてくれました。また、1年生は、イベントを企画・実行し、新1年生を楽しませてくれました。新1年生は、すぐにその場の雰囲気にも慣れ、おにいさん、おねえさんと楽しく遊ぶ様子が見られました。例年より入学者数はとても少なく、その数の何倍ものおにいさん、おねえさんが可愛い後輩を取り囲んで遊ぶ姿は見ていてもたいへん楽しかったです。この日をきっかけに、南小へ入学することを心待ちにしてくれればよいなと思ったところです。保護者の方々も、「親の学び」プログラムのすごろくトークで交流したり、会後も情報交換をしたりしておられました。4月がとても楽しみです。（写真左：何倍もの数の在校生に囲まれて遊ぶ新入児童（！）中央：新入児の入場を待つ現1年生

（少し緊張気味）、
右：図書室で5年生が絵本の読み聞かせ）みんなありがとう！いい一日になりました！



4月に「バスの乗り方教室」を実施します

4月に実施する「バスの乗り方教室」の打合せのため、産交バス大津営業所の方々が打合せにされました。多くの児童が毎日キャロッピー号（町の委託で産交さんが運行）にお世話になっていますが、乗り方・マナー等については常に指導が必要です。バス会社の方に違った視点から指導していただくことで、社会性の向上にもつなげたいと考えています。当日は、安全面からも指導をしていただきます。菊陽町での教室開催は初めてのことです。



日々のワンショット～ 給食の準備

毎日食べる美味しい給食。子供たちは4時間目が終わると、学級ごとにならんで給食室にやってきます。「〇年生です！美味しい給食いただきます！」と先生方にあいさつし、食缶などを運び出します。給食室の入口には、その日の給食のサンプルが置いてあるのですが、子供たちのつぶやきがとても素直で可愛らしいのです。「クレープが付いてる！やったー！」「今日は、マーボーはるさめだ！美味しそう」など、いい顔をしてつぶやきます。給食は、子供たちにとって、一日の大きな楽しみでもあるのです。

